

## 各指標実績値（インテリジェントヘルスケア）

項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2028年度目標値	健康投資
定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%	100%	－	定期健康診断の実施と 二次健診の推奨
定期健康診断受診後の精密検査（ハイスク者）受診率	46.5%	52.0%	48.3%	68.0%	43.3%	70%以上	定期健康診断の実施と 二次健診の推奨
特定健康診査実施率	2021年度 より開示	57.6%	100%	100%	100%	100%	定期健康診断の実施と 二次健診の推奨
特定保健指導率（特定保健指導継続率）		67.3%	95.0%	100%	95%	100%	定期健康診断の実施と 二次健診の推奨
ハイスク者の管理（治療継続率）		100.0%	0.947	88.9%	指導継続中	－	健康保持 増進対策 の実施
ストレスチェック受検率	100%	100%	100%	100%	100%	－	ストレスチェック 受検率の向上
ストレスチェック結果（高ストレス者率）	－	15.0%	8.0%	6.0%	7%	－	メンタルヘルスケア 意識の向上等
睡眠により十分な栄養が取れている人の割合	44.4%	10.7%	66.7%	71.7%	74.9%	80%以上	健康保持 増進対策 の実施
喫煙率	0.0%	0.8%	0.6%	0.0%	0.3%	0%	喫煙者ゼロ目標
運動習慣者比率	47.6%	24.0%	25.5%	32.4%	30.9%	50%以上	健康保持 増進対策 の実施
飲酒習慣者率	30.7%	17.4%	7.3%	11.0%	2.7%	10%未満	健康保持 増進対策 の実施
適正体重維持者率	50.4%	62.3%	65.5%	69.9%	70.1%	80%以上	B M I 2.5 未満をめざす
日頃から積極的に健康情報に興味を持っている人の割合	89.5%	90.6%	88.7%	90.9%	71.6%	90%以上	ヘルスリテラシーの向上
健康に関する情報や知識を自分の健康に役立てている人の割合	81.4%	83.9%	86.2%	85.6%	76.5%	90%以上	ヘルスリテラシーの向上
現在運動や食事改善に取り組んでいる、取組む意志がある人の割合	90.8%	91.2%	92.5%	93.2%	80.4%	90%以上	ヘルスリテラシーの向上
平均月間総実労働時間	168時間	159時間	170時間	151時間	150時間	－	残業時間削減
平均年次有給休暇取得率	61.3%	81.0%	65.0%	62.0%	67.0%	80.0%	有給休暇取得促進
平均勤続年数	－	2.6年	2.6年	3.4年	3.7年	－	－
傷病による休職の状況（年間長期欠勤・休職者）	－	4人	6人	5人	10人	－	ワークライフバランス の向上
労働災害件数	－	11件	12件	4件	9件	－	－
一人当たりの医療費	159,600円	210,346円	223,144円	180,294円	211,880円	－	－

生産性指標	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2028年度目標値	健康投資
アブゼンティズム ※「アブゼンティズム」とは、心身の体調不良が原因による遅刻や早退、就労が困難な欠勤、休職など、業務自体が行えない状態を指す。 傷病による年間休職日数の全従業員平均	2022年度より 調査開始		0日	2.1日	2.1日	1.5日未満	アブゼンティズム の低減
フレゼンティズム ※「フレゼンティズム」とは、出勤しているにも関わらず、心身の健康上の問題が作用して、パフォーマンスが上がらない状態のことを指す。 0～100点の高いほうがパフォーマンスが良い状態。 WHO-HIPQで把握。			63点	68点	67点	70点以上	フレゼンティズム の低減
ワーク・エンゲイジメント ※「ワーク・エンゲイジメント」とは、仕事に関して、「活力」「熟意」「没頭」各項目で、どう感じているかを指す。 6点満点 ユトレヒト・ワーク・エンゲイジメント尺度で把握。			3.6点	3.6点	3.5点	4.0点以上	ワーク・エンゲイジメント の向上
測定対象者数・回答率 (全職員無記名アンケートにて実施)			285人 88.70%	234人 70.9%	185人 63.1%		－